

本の読み聞かせ

4月23日の「子ども読書の日」に続いて、7月2日（水）に読み聞かせボランティアグループ「Sweet」の皆さんによる第2回目の全校一斉本の読み聞かせがありました。今回も、全学級において、朝の読書タイムに、様々なジャンルの本を読んでくださいました。はちの子たちは、挿絵を楽しんだり話の内容からイメージを膨らませたりしながら、お話の世界に浸っていました。

また、6月30日（月）の昼 Sweet や7月2日（水）の大休憩 Sweet の時間には、5年生の有志児童が読み聞かせを行いました。お兄さんやお姉さんたちが読んでくれるお話に、下学年の児童は大喜びで、「早く5年生になって読み聞かせがしたい。」という声も聞かれました。本が大好きな「はちの子」たちが増えています。



1年3組
『わたしとあそんで』
マリー・ホール・エッツ文・絵



4年1組
『なつみは なんにでもなれる』
ヨシタケシンスケ作



2年2組
『どうながの プレッツェル』
マーグレット・レイ文

たくさんのボランティアさんが
読んでくださいました。



『ぼくのパパは おおおとこ』
カール・ノラック作



『もったいないばあさん』
真珠まりこ作



『ワレワレはアマガエル』
松橋利光文・写真

